

2024

5月



鷹栖町図書室に新しく入った本

(4月分より)

たかす(一般)

『一夜』(今野敏/新潮社)

『北辰の門』(馳星周/中央公論新社)

『ぼくは青くて透明で』(窪美澄/文藝春秋)

『秘密の花園』(朝井まかて/日経BP)

『猫屋台日乗』(ハルノ宵子/幻冬舎)

『はじめての富士山登頂』(メイツユニバーサルコンテンツ)

『「推し」で心はみたされる?』(熊代亨/大和書房)

『図解でよくわかる菌ちゃん農法』(吉田俊道/家の光協会)

『キュンと!心ときめく楽しいキルト』(ここほれわんわん/ブティック社)

☆新しく入った本は他にもございます。図書室では新着図書のリストを配布しております。また、鷹栖町図書室の蔵書検索から探すことも

できます。



たかす(児童)

『小学生になったらえほん』(長谷川康男/ポプラ社)

『キッチンカーです』(オムラトモコ/教育画劇)

『カチコチれいぞうこだいさくせん』(コンジョンジュ/パイインターナショナル)

『僕たちは星屑でできている』(マンジート・マン/岩波書店)

『音のサイエンス』(小学館)

『女の子でも総理大臣になれる?国会への道』(辻本清美/偕成社)

『しば犬こたのさんぽっぼ』(影山直美/神宮館)

『つめてつめて!』(ギリエルメ・カルステン/BL出版)

『またあえるよ』(アンニョン・タル/パイインターナショナル)

『ふしぎなフーセンガム』(麻生かづこ/文研出版)

『めし画レシピ』(山田めしが/小学館)

『巨大地震のサバイバル』(洪在徹/朝日新聞出版)

きたの(一般)

『姥玉みつつ』(西條奈加/潮出版社)

『彷徨う者たち』(中山七里/NHK出版)

『悪い男』(アーナルデュル・インドリダソン/東京創元社)

『書くことの不純』(角幡唯介/中央公論新社)

『作りながら覚える3日で作曲入門2.0』(monaca:factory/ヤマハミュージック)

『チェコのヤポンカ』(木村有子/かもがわ出版)

『ゲーム旅』(toshibo/芸術新聞社)

『二人キリ』(村山由佳/集英社)

『あなたが殺したのは誰』(まさきとしか/小学館)

『人生に期待するな』(北野武/扶桑社)

『こんまり流今よりもっと人生がときめく77のヒント』(近藤麻理恵/匠書房)

『老後ひとり暮らしの壁』(山村秀炯/アスコム)

『毎日10分長生き風呂カラオケ』(渡邊雄介/中央公論新社)

『高くてもバカ売れ!なんで?』(川上徹也/SBクリエイティブ)

きたの(児童)

『つるわるつ』(岡本よしろう/文研出版)

『おすしがあるひたびにでた』(田中達也/白泉社)

『アミとミアのプリンセス・ドレス』(和田奈津子/KADOKAWA)

『わたしの名前はオクトーバー』(カチャ・バーレン/評論社)

『マイクラフトなぞときクエスト』(KADOKAWA)

『ひみつのたからもの』(豊福まきこ/BL出版)

『きみはぼうけんか』(ガザル・ファツラヒー/ブロンズ新社)

『世界が広がる!地図を読もう』(今和泉隆行/誠文堂新光社)

『ニッポンの数字』(眞淳平/筑摩書房)

『こどもSDGs達成サポート』(バウンド/カンゼン)ほか

~鷹栖町図書室の本はふるさとまちづくり応援寄附事業の寄附金を活用して購入しています~



図書室だより



特集展示「鷹栖町民がえらぶ!“こども本”総選挙」

自分が子どもの頃に好きだった本、子どものために何度も読んでいた本、さまざまな本を投票していただき、楽しい結果となりました。皆さま、ご投票いただきありがとうございました!!



4月の本棚リレーは
宮田 瞳さん

「音楽のある図書室」は
平井利恵子さん・
竹端志子さんの
ピアノ演奏

